

# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ  
神奈川県の考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



けっこん ぜんてい しゅっさん かんが けっこん おも  
結婚を前提に出産を 考 えるため、まずは、結婚をしたいと思わせる  
こと ひつよう ため けっこん  
事が必要である。その為、結婚についてのドラマをつく  
のはどうか。

YouTube などのネット広告こうこくはスキップされてしまうが、共感きょうかんできる  
ないよう  
内容のドラマには若者わかものは興味きょうみを示す。社会現象しゃかいげんしょうとなれば「結婚けっこんしたい」  
とおも ひと ふ しゅっさん ひと ふ おも  
と思う人が増え、出産する人が増えると思う。

## けん かんが かつ 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 📍:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## こんご とりく かんが さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



しゅっしょうすう ふ けっこん おも ひつよう してん  
出生数を増やすためには「結婚をしたいと思わせることが必要」という視  
点は、その通りだと思ひます。

その手段としてドラマをつくるのも面白いとは思ひますが、ドラマ1話作るのに、  
3,000万円前後まんえんぜんごかかると言われており、すぐに実現するのじつげんは難むずかしそうです。

いただいた意見は、今後取組みこんごとりくを考 えるための参考かんがにします。

けん けっこん かつ しえん こい けっこん  
県では、結婚したい方を支援する「恋カナ！プロジェクト」や、結婚したカップル  
に新生活しんせいかつの費用ひようを補助ほじょする取組とりくみを実施じっししています。

## かんれんじょうほう <関連情報>

恋カナ!  
かながわで恋する×かながわに恋する

結婚イベント情報 市町村の結婚支援情報 結婚に役立つ動画 結婚祝い金について



こい  
「恋カナ！プロジェクト」ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県かながわけんの考えは次のとおりです。

## いただいたご意見

生活保護せいかつほごや児童扶養手当じどうふようてあての対象者たいしょうしゃは、体験格差たいけんかくさが生じると考える。そこで、用途限定ようとげんていのバウチャーはいふを配布はいふしてはどうか。野球やきゅうやスイミングすいみんぐを始めたい子どもたちが家庭環境かていかんきやうに左右さゆうされず、体験たいけんの機会きかいを平等びやうどうに得ることで、現在げんざいや将来しょうらいに夢ゆめや希望きぼうをもって成長せいちやうしていける社会しゃかいを実現じつげんできると思う。

## けん かなが かの 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいきます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## こんご とりく かなが さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



金銭きんせんの給付きゆうふでは家庭かていの事情じじやうによっては野球やきゅうやスイミングすいみんぐなど子どもたちのために使用しやうされないことがあると思おもいます。そのため、子どもたちが体験たいけんの機会きかいを平等びやうどうに得るために、用途ようとを限定げんていするバウチャーはいふの配布はいふは効果こうか的な方法こうかてき ほうほうになると思おもいます。バウチャーを配布はいふするにはバウチャーの利用りやうを受けてくれる地域ちいきのお店みせの協力きやうりやくが必要ひつやうです。また、生活保護せいかつほごや児童扶養手当じどうふようてあてを受給じゆきやうしていることを知られたくない家庭かていへの気づかいきや心配こころばりが必要ひつやうになるため、すぐじつげんに実現じつげんするのは難むずかしそうですが、今後取組みこんごとりくを考えるための参考かなが さんこうにします。



## かんれんじやうほう <関連情報>



かながわけん  
神奈川県ホームページ  
せいかつこんきゆうせたい こ けんぜんいくせい  
生活困窮世帯の子どもの健全育成について  
こ けんぜんいくせい  
子どもの健全育成プログラム  
(VI学習支援等居場所づくり企画支援プログラム)



# いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いただいたご意見



子ども食堂でのボランティアを通じて、「自分の声は社会から必要とされていない」と感じている人が多いと感じた。そこで県に意見を伝えることができるシステムを組み込んだ QR コードを街中に設置してほしい。声を集めやすい環境を整える事で、気軽に県へ提案できる場が確保されている、ということをお県民に伝えることが必要だと思ふ。

## 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## 今後、取組みを考えるための参考にします



ご提案のとおり「声を集めやすい環境を整える事」は重要だと思います。県では6～29歳の子ども・若者を対象として、オンライン上に、時間の制約なくじっくり考えた上で意見を投稿できる「掲示板」や、他人に自分の意見を見られずに、匿名で考えを伝えることができる「意見箱」を設置するなど、デジタルを活用して声を集めやすい環境の整備を行う予定です。実施にあたっては QRコードを記載したチラシの配布など広く取組が行きわたるよう努めて参ります。



## <関連情報>

「子どもの意見反映について」 →  
県ホームページ



# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



公園こうえんがどんどん赤ちゃん用あか ちやうになっている気がする。小学生しょうがくせいの自分達じぶんたちが  
思いっきり走れる広いスペースほし ひろが欲しい。

## けん かんが かの 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます

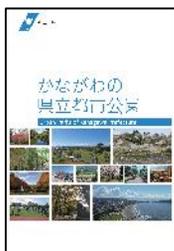


県立都市公園けんりつと しこうえんでは、広い芝生広場ひろ しばふひろばや大きな遊具おもがある広場など、小学生の方  
が、身体を思いきり動かせるフィールドうごをたくさん用意よういしています。また、  
野球場やきゅうじょうやサッカー場さくさー じやう、多目的グラウンドたもくてきなどスポーツを楽しめる公園こうえんもたくさ  
んあるので、機会きかいがありましたら、ぜひご利用りようください。

市町村しちやうそんで整備せいびしている公園こうえんも多くありますので、身近な公園みぢか こうえんについては、ぜひ  
お住いの市町村すま しちやうそんにもご意見を伝えてみてください。



## かんれんじやうほう < 関連情報 >



### 「かながわの県立都市公園」パンフレット

かながわけんりつと しこうえん みりよく つた けんりつと しこうえん むりよう さくせい  
神奈川県立都市公園の魅力けんりつと しこうえんを伝えるため、「かながわの県立都市公園」パンフレットむりよう さくせい(無料)を作成しています。  
パンフレットは、各県立都市公園かくけんりつと しこうえんのほか、都市公園課としこうえんか、各土木事務所かくどぼくじむしょ、県政情報センターけんせいじやうほう、県政情報コーナー  
で入れることができます。また、電子データでんしでもご覧らんになれます。

かながわけんとしこうえんか  
神奈川県 都市公園課 ホームページアドレス  
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/tu5/tanosimu.html>



# いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県への考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



街の中で煙草の臭いがすると嫌なので、タバコを吸える場所を減らしてほ  
欲しい。

## 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## 今後、取組みを考えるための参考にします



健康増進法という法律では、特に健康影響が大きい子どもや患者の皆さんに  
配慮して、多くの方が利用する施設の区分に応じて、施設の一定の場所を除き  
喫煙を禁止するとともに、施設管理者の方がとるべき措置等を定めています。  
また、屋外など喫煙できる場所であっても、周囲の人たちに望まない受動喫煙  
を生じさせないよう、配慮する義務を定めています。いただいたご意見は、  
今後取組みを考えるための参考にします。



かんれんじょうほう  
<関連情報>

かながわのたばこ 検索



# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい  
ご意見に対する、かながわけん かなが  
神奈川県の考えは次のとおりです。つぎ

## いけん いただいたご意見



にほん かね つか かた かなが ほう おも ぶ き ぐんじ つか  
日本はお金の使い方を考えた方がいいと思う。武器や軍事に使うより、  
なんみんきゅうじょう つか ほう へいわ  
難民救助等に使った方が平和のためになる。

## けん かなが かた 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



う い なんみん かたがた かながわけんない く がいこくじんじゅうみん  
受け入れた難民の方々も神奈川県内で暮らす外国人住民ですので、こうし  
がいこくじんじゅうみん あんしん く せいかつじょう こま さまざま  
た外国人住民が安心して暮らせるように、生活上での困りごとに様々な  
げんご そうだんたいおう おこな たげんごしえん うんえい にほんご  
言語で相談対応を行う「多言語支援センターかながわ」の運営や、日本語を  
まな かた む しょしんしゃむ にほんごこうざ じっし さまざま しえん  
学びたい方に向けて、初心者向けの日本語講座の実施など、様々な支援を  
おこな  
行っております。



かんれんじょうほう  
< 関連情報 >

Multilingual Support Center Kanagawa  
多言語支援センターかながわ

10の言語とやさしい日本語の相合せができます！



かながわで  
にほんご  
Study Japanese in Kanagawa



# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見

“10円遊園地”みたいに親子で安心して遊べる場所えんゆうえんち おやこ あんしん あそ ばしょ ほが欲しい。

## けん かんが かつ 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます    👉:既に取り組んでいます    💬:今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう  
今後、取組みを考えるための参考にします



みなさんにとっても保護者の方にとっても、安心して遊べる場所があるのは嬉しい事だと思えます。県が運営するウェブサイト「パパノミカタ」では、家族が一緒に楽しめる県内のお出かけスポットの情報を掲載しています。今後も情報は更新していく予定ですので、お出かけ先の参考にしてください。



かんれんじょうほう  
<関連情報>



「パパノミカタ」ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい  
ご意見に対する、いけん たい  
かながわけん かんが  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



のうえん た ちか  
農園や田んぼが近くにあつて、きぼう ひと さぎょう  
希望する人が作業できるといい。

## けん かんが かんが 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 📍:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



のうえん た のうさぎょう  
農園や田んぼで農作業をすることで、しゅうかく よろこ のうぎょう たいせつ し  
収穫の喜びや農業の大切さを知ること  
ができます。

けんない のうさぎょう とお のうぎょう した のうえん かくち  
県内には、農作業を通して農業に親しむことのできる農園が各地にあり、  
のう かいがい かがた やさい さいばい たの  
農家以外の方々が野菜などの栽培を楽しんでいます。

また、けんない しちょうそんどう のうさくもつ しゅうかくたいけん のうぎょう ふ あ  
また、県内の市町村等では、農作物の収穫体験など農業と触れ合うことので  
きるイベントをかいさい さんか  
開催することもありますので、ぜひ参加してみてください。



かんれんじょうほう

## <関連情報>

し みる のうえん けん  
・市民農園について(県ホームページ)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n8f/cnt/f300479>

のう りん すいさんしやう しょうがくせい ちゅうがくせい む のうぎょうがくしゅう  
・農林水産省の小学生・中学生向け「農業学習」コンテンツ  
(NHKエデュケーショナルWebページ)

<https://www.nhk-ed.co.jp/business/kyozai/nougyou/>



# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい  
ご意見に対する、いけん たい  
かながわけん かんが  
神奈川県のお考えは次のとおりです。つぎ

## いけん いただいたご意見



いけん  
助産院が足りない市町村があると家族の仕事の関係で聞いた。

いけん  
困っている人がいると思う。

## けん かんが かつ 県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



いけん  
助産院等が自宅から遠い方でも安心して妊娠、出産が行えるよう、

いけん  
助産院等の設置を行う事業者に対して整備費用の一部を補助する取組

いけん  
を実施しています。



### かんれんじょうほう

#### < 関連情報 >

いけん  
助産院を開設するのに 5,000万円かかる場合

いけん  
助産院の工事費(施設整備)に 4,000万円

いけん  
医療機器の購入費(設備整備)に 1,000万円

いけん  
合計5,000万円の 1/2 の 2,500万円を

いけん  
県が補助します。

いけん  
整備費用・・・5,000万円

いけん  
うち、事業者・・・2,500万円

いけん  
うち、県・・・2,500万円

# いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけんの考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



図書館としょかんが近くちかにあると嬉しいうれ。漫画専用まんがせんようの図書館としょかんがあってもいいとおもおもう。

## 県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



## 今後、取組みを考えるための参考にします



図書館としょかんが近くちかにあたり、漫画専用まんがせんようの図書館としょかんがあることは嬉しいうれですね。

県けんでは、令和5年度にメタバースれいわ ねんどを活用かつようして趣味しゅみや就労しゅうろうなど社会参加しゃかいさんかにつながるイベント「神奈川県かながわけん“つながり発見”パークはっけん」を開催かいさいしました。この中なかで、趣味しゅみや仕事をテーマしごとにした漫画まんが（電子書籍でんししょせき）をよよく読むことができるコーナーつくを作り、参加者さんかしゃの方に楽しんでいただきたのました。メタバースかつようなどインターネットを活用かつようすることで、身近みぢかにできることが増ふえていくよう取り組んでいきます。



## <関連情報>



メタバース空間  
神奈川県“つながり発見”パーク



趣味や仕事をテーマにした漫画  
（電子書籍）が読めるコーナー



神奈川県“つながり発見”パーク

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いただいたご意見



子どもとしてではなく一人の人格として、対等な関係として意見を聞いてほしい。

子どもに関することでもっと子どもの意見を反映してほしい。

## 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すでに取り組んでいます



令和5年4月1日に施行されたこども基本法においても、子ども・若者の意見反映について自治体のやるべき事としてはっきりと記載をされました。

そこで県では、子ども自身の声を行政に反映させるためのプロジェクトとして

令和5年度から「子ども目線会議」を実施しております。また、令和6年度からは

子ども・若者から社会課題解決の提案を募集し、公開プレゼンテーションを行った上で、選出された提案を実際に事業化する取組を実施する予定です。



## ＜関連情報＞

「子どもの意見反映について」 →  
県ホームページ



# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



らんしとうけつ じよせいきんせいど どうにゆう  
卵子凍結に助成金制度を導入してはどうか。らんしとうけつ  
卵子凍結のメリットは、パ  
ートナーの有無、う む しょくぎょうかんきょう しゃかいてき たちば こうりよ しゅっさん  
職業環境や社会的な立場を考慮して、出産したいタ  
イミングにそな こと かのう こと ひよう こうがく  
備える事が可能となる事だが、費用が高額である。

## けん かんが かと 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 🗑️:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが さんこう  
今後、取組みを考えるための参考にします



らんしとうけつ かんが かと ひよう こうがく かない  
卵子凍結を考えている方にとって、費用が高額であるという課題があること  
にんしき  
は認識しています。一方で、いっぼう もっと たいせつ しょうらい にんしん しゅっさん かんが  
最も大切なことは、将来の妊娠や出産なども考  
えて、わか ころ じぶん かんが おも  
若い頃から自分のライフプランを考えていくことだと思えます。

このことから、けん では、わか ころ にんしん しゅっさん ふく しょうらい かんが  
県では、若い頃から妊娠・出産を含め将来のライフプランを考  
えてけんこうかんり おこな すす なか らんしとうけつ  
健康管理を行う「プレコンセプションケア」を進め、その中で卵子凍結のメ  
リットや身体への負担といったリスクなど、ただ しょうほう つた かんが  
正しい情報を伝えていきたいと考えています。

# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい  
ご意見に対する、いけん たい  
かながわけん かんが つぎ  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



いしかわけん  
石川県に「プレミアム・パスポート事業」という制度があり、それを取り入  
れてはどうか。こそだ しゃかいぜんたい ささ  
子育てを社会全体で支えることを目的に、2人以上の子  
どもがいる県内の家庭を協賛企業が支援する制度である。協賛企業へ  
パスポートの提示を行うと割引などのサポートを受けることができる。  
協賛企業には県から支援があり、更に協賛企業が増える仕組みとなっ  
ている。

## けん かんが かつ 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます 📍: 既に取り組んでいます 💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



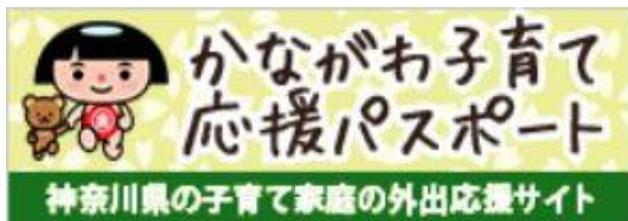
## すで と く 既に取り組んでいます



かながわけん いしかわけん  
神奈川県でも石川県の「プレミアム・パスポート事業」と似ている制度で、第  
一子から支援を受ける事ができる「かながわ子育て応援パスポート」を実施  
しています。にんしんちゆう かつ  
妊娠中の方や、お子さんのいるご家庭は、パスポート登録をす  
ると、県内の協力施設から様々なサービスを受けることができます。  
これからこそだ ちいきぜんたい おうえん  
子育てを地域全体で応援していく社会となるよう取り組んでい  
きます。



かんれんじょうほう  
< 関連情報 >



こそだ おうえん  
「かながわ子育て応援パスポート」  
ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県かながわけんの考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



子育てしやすい国くにランキング上位である北欧ほくおうの国々のように、子育てに寛容かんようで、子どもを大切にする社会しゃかいの雰囲気ふんいきづくりが必要ひつようである。例えば以下のような取組みはどうか。

- ・電車でんしゃやレストランで子ども用のスペースつくを作る事
- ・子どもが成長しても使える勉強べんきょう・図書スペース等子どもの居場所いばしょを増やす事

## けん かんが かの 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます    👉:既に取り組んでいます    💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## すでとく 既に取り組んでいます



子育てや子どもを大切にする社会しゃかいの雰囲気ふんいきづくりはとても重要だと思えます。

県内の鉄道会社てつどうがいしゃの一例では、小さい子ども連れちいの乗客じょうきゃくがより安心あんしんして利用りようできるよう、車両しゃりょうの一部を「子育て応援車おうえんしゃ」として運行うんこうしています。

また、県では、子育てを応援する社会しゃかいをつくるため「こどもまんなかプロジェクト」を進めており、県内市町村けんないしちようそんの「こどもまんなか」の取組とりくみについてYoutube や X、Facebook などを通じた広報活動こうほうかつどうや、県内の主要公共交通機関しゅようこうきょうこうつうきかんの車内ビジョンでの動画放映どうがほうえいを行いました。



## かんれんじょうほう <関連情報>



かながわこどもまんなかプロジェクトウェブサイト



# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見

さんきゅう いくきゅう ふつき かんきょう ひつよう  
産休・育休からの復帰しやすい環境づくりが必要である。

すいしん だんせい かじ まな ば ていきょう いくきゅう ふうふ ぶんかつ  
テレワークの推進、男性が家事を学ぶ場の提供、育休を夫婦で分割

しゅとくかのう せいど こ ため せんようきゅうかせいど な ほいく  
取得可能とする制度、子どもの為の専用休暇制度(慣らし保育にも

たいおう とりく ひつよう おも  
対応)、といった取組みが必要だと思う。

## けん かんが かつ 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます 📍: 既に取り組んでいます 💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



さんぜんさんごきゅうか いくじきゅうぎょう ふつき しょくばかんきょう たいせつ  
産前産後休暇・育児休業から復帰しやすい職場環境づくりが大切なのは、そ  
とお おも  
の通りだと思います。

けん つうきん ふたん へ ひろ  
県では、通勤の負担を減らすことができるテレワークを広めています。また、

れいわ ねんど こ がっこうぎょうじ さんか きゅうか しごと いくじ  
令和6年度からは、子どもの学校行事への参加のための休暇など、仕事と育児

りょうりつ しょくばかんきょう せいび かいしゃ しょうれいきん こうふ  
を両立できる職場環境を整備した会社に奨励金を交付します。

いくじきゅうぎょう いま せいど ふうふ ぶんかつしゅとく  
なお、育児休業は、今の制度でも、夫婦で分割取得ができます。



## かんれんじょうほう

### < 関連情報 >

だんじょ しごと いくじ りょうりつ しょくばかんきょう  
男女ともに仕事と育児を両立できる職場環境  
の整備を促すため、育児休業を取得しやすい  
しょくばかんきょう せいび とりく だんせいじゅうぎょういん  
職場環境の整備に取り組み、男性従業員が  
いくじきゅうぎょう しゅとく じぎょうしゃ さいだい まんえん  
育児休業を取得した事業者に、最大50万円の  
しょうれいきん こうふ  
奨励金を交付しています。



れいわ ねんどかながわけんだんせい いくじ  
「令和5年度神奈川県男性の育児  
きゅうぎょうしゅとくそくしんしょうれいきん ほしゅう  
休業取得促進奨励金の募集に  
ついて」ホームページ

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



女性が、出産によりキャリアが中断ちゆうだんされてしまう事を心配し、出産をあきらめるケースがあるのではないかと、育児いくきゆうから戻もどってもキャリアを保証する制度の検討が必要だと思おもう。

## いけん かんが かつ 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます    👉:既に取り組んでいます    💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## すでとく 既に取り組んでいます



妊娠や出産、育児休業で休んだ人に、休んだことだけを理由に不当な扱いをするのは、法律で禁止されています。

県では、仕事と育児を両立したい人のために、両立の負担や不安感を軽くするためのカウンセリングや、両立のためのコツを伝えるセミナーを実施して、仕事が続けられるように支援しています。

「仕事と子育て両立応援・中高年働き方相談」ホームページ



## かんれんじょうほう <関連情報>

かながわ労働センターでは、仕事と子育ての両立を応援するためのカウンセリングやセミナーを実施しています。



「仕事と子育て両立応援・中高年働き方相談」ホームページ

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけんの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



働く女性のキャリアが途切れないよう、育児と仕事の両立支援が必要  
と考える。定時退社の推進など、子育て社員に優しい企業に「かながわ  
子育て応援団」といった認証を付与してはどうか。

## けん かんが かの 県の考え方



:実現に向けて取り組んでいます



:既に取り組んでいます



:今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



育児と仕事の両立支援は、働く女性のキャリアを考えると重要だと思  
います。仕事と子育ての両立に関する取組について、一定の要件を満たした事  
業者を認証し、神奈川県かながわけんのホームページで公開しています。また、認証事業者  
には、広告や商品への使用が可能な「かながわ子育て応援団」のマークを交付  
しています。



かんれんじょうほう

## <関連情報>

「子育て支援に取り組む事業者の認証制度について」

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sy8/cnt/f6585/>



# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



だんせい いくじ さんか こと ひつよう いくきゅうしゅとくりつ たか きぎょう  
男性がもっと育児に参加する必要がある。育児取得率の高い企業  
は、いくきゅうそうだんまどぐち せっち たいせいせいび とく く  
は、育児相談窓口の設置など体制整備に取り組んでいる。そのような  
きぎょう かい きぎょうむ きょうせい いくじ ないよう いくきゅう  
企業が増えるよう、企業向けに、行政の育児サポート内容や育児  
しゅとくしゃ たいけんだんきょうゆう おこな かいさい だんせいいくきゅうせいど  
取得者の体験談共有などを行うセミナーを開催し、男性育児制度の  
そくしん はか  
促進を図ってはどうか。

## けん かんが かつ 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



だんせい いくじさんか ひつよう とお おも だんせい いくじきゅうぎょう  
男性の育児参加が必要なのは、その通りだと思います。男性が育児休業をた  
と くさん取れるようにするには、かいしゃ いくじきゅうぎょう と しょくばかんきょう  
くさん取れるようにするには、会社が育児休業を取りやすいように職場環境  
をせいび たいせつ けん だんせいじゅうぎょういん いくじきゅうぎょう と  
を整備することが大切です。県は、男性従業員が育児休業を取れるように  
しょくばかんきょう せいび かいしゃ しょうれいきん こうふ れいわ ねんど  
職場環境を整備した会社に、奨励金を交付しています。また、令和6年度から  
こ がっこうぎょうじ さんか きゅうか しごと いくじ りょうりつ  
は、子どもの学校行事への参加のための休暇など、仕事と育児を両立できる  
しょくばかんきょう せいび かいしゃ しょうれいきん こうふ  
職場環境を整備した会社にも、奨励金を交付します。



## かんれんじょうほう < 関連情報 >

だんじょ しごと いくじ りょうりつ しょくばかんきょう  
男女ともに仕事と育児を両立できる職場環境  
のせいび うなが いくじきゅうぎょう しゅとく  
の整備を促すため、育児休業を取得しやすい  
しょくばかんきょう せいび とく だんせいじゅうぎょういん  
職場環境の整備に取り組み、男性従業員が  
いくじきゅうぎょう しゅとく じぎょうしゃ さいだい まんえん  
育児休業を取得した事業者に、最大50万円の  
しょうれいきん こうふ  
奨励金を交付しています。



れいわ ねんどかながわけんだんせい いくじ  
「令和5年度神奈川県男性の育児  
きゅうぎょうしゅとくそくしんしょうれいきん ほしゅう  
休業取得促進奨励金の募集に  
ついて」ホームページ

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



行政主体で、リモートワークオフィスを作ってはどうか。保育士が常駐するカフェのようなイメージで、必要な時は子どもの様子を確認でき、仕事にも集中できる。子育て中の人同士の情報交換もできる。保育園とリモートワークの良いところ取りをした、育児と仕事の中間地点があっても良いのではないかと。

## 県のご考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    🗨️: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



今後、取組みを考えるための参考にします



育児をしながら働ける環境づくりは、取り組んでいかなければいけない課題です。実際に、キッズスペース併用のオフィスと、コミュニティカフェも併設した施設を、行政と連携して展開している民間企業の取組みもあります。女性の、多様で柔軟な働き方への支援はこれからますます重要と考えており、今後、取組みを考えるための参考にします。

# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい  
ご意見に対する、いけん たい  
かながわけん かんが つぎ  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



こ じかん かくほ しゅっさんご ひせいき はたら ひと  
子どもとの時間を確保するため、出産後に非正規で働く人もいるが、  
ひせいきしゃいん せいしゃいん おお かべ おも たと  
非正規社員から正社員になるには大きな壁があるように思う。例えば  
トヨタカードが導入している、「ステップアップ選択制度」のような、  
ひせいきしゃいん せいしゃいん かんきょうせいび しえん ひつよう  
非正規社員から正社員になれるような環境整備への支援が必要ではな  
い。はたら じよせい とぎ あんしん はたら かんきょう  
働く女性がキャリアが途切れてもまた安心して働ける環境づく  
りに繋がる。

## けん かんが かつ 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



ひせいきろうどうしゃ せいしゃいん くら ふとう あつか ほうりつ きんし  
非正規労働者を、正社員と比べて、不当な扱いをするのは、法律で禁止されて  
います。また、ろうどうけいやく きかん さだ ろうどうしゃ はたら ねん こ  
労働契約の期間が定められている労働者は、働いて5年を超え  
る場合に期間の定めのない契約に変えられるルールもあります。国では、雇用・  
ろうどう かん そうだんまどぐち もう けん ほうりつ そうだんまどぐち  
労働に関する相談窓口を設けており、県では、法律やルール、相談窓口などを  
しゅうち  
周知しています。



## かんれんじょうほう <関連情報>

かながわ ろうどう ほんしょ ししょ しょくば ちよくめん  
かながわ労働センター(本所・支所)では、職場で直面す  
るトラブルをぼうし ぼうし はたら ひと しようしゃ  
防止するため、働く人たちがユーザーからの  
ろうどうそうだん う ろうどうもんだい かいけつ  
労働相談を受けつけています。また、労働問題を解決す  
るためにやくだ じょうほう ていきよう こうざ かいさい  
役に役立つ情報を提供し、講座やセミナーを開催し  
ています。



「かながわ ろうどう そうごうあんない  
労働センター総合案内  
ホームページ

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



少子化対策として、フィンランドの成功例である、「育児パッケージ」を取り入れてはどうか。衣類、おむつ、布団、歯ブラシといった生活必需品が、支給金を選択できるものである。

## けん かんが かんが 県の考え方



:実現に向けて取り組んでいます



:既に取り組んでいます



:今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



衣類、おむつ、布団、歯ブラシといった生活必需品や、準備のためのお金が支給される制度は非常に良いと思います。県は、株式会社テレビ神奈川など民間企業が協力して実施している「はじめてばこ」の取組に協賛しています。神奈川県かながわけんに生まれてきてくれて”ありがとう”の気持ちを込めて、県内にお住いの生まれて1歳以内のお子様向けに育児に役立つグッズを配布しています。



かんれんじょうほう

## <関連情報>



「はじめてばこ」ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけんの考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



出生率しゅっしょうりつが上がるには、子どもこが欲しいほいと自然しぜんに思えて、出産後しゅっさんごも子育てこそだが安心あんしんしてできる社会しゃかいになる必要ひつようがある。みんなみんなで考えていくべき問題もんだいだと思おもう。

## けん かんが かの 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



出生率しゅっしょうりつを上げるため、子どもこが欲しいほいと思えて、出産後しゅっさんごも安心あんしんして子育てこそだができる社会しゃかいにしていくことは重要じゅうようで、みんなみんなで考えていく問題もんだいです。  
国くにでは、社会全体しゃかいぜんたいで子どもこもや子育てこそだ世帯せたいを支える機運きうんを醸成じょうせいするため、こどもまんなか応援サポーターおうえんの就任しゅうにんを呼びかけ、県けんもサポーターしゅうにんに就任しました。  
ひとり一人ひとりが子どもこもや子育てこそだ世帯せたいに向けて応援むし、自らおうえんも応援アクションみずかに取り組むこととで、子どもこもや子育てこそだにやさしい社会しゃかいが、少しずつすこつ作られていくと思おもいます。



## かんれんじょうほう <関連情報>



こども  
まんなか



かながわこどもまんなかプロジェクト  
ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見

保育ママほいく(家庭的保育事業かていてきほいくじぎょう)における一時保育・一時預かりいちじほいく いちじあずを制度化してはどうか。保育ママの、預かる子どもの数により収入あず こ かずが変動するリスクの解消にもつながる。保育ママ制度の認知せいど にんちが進めば、子どもの預け先の選択肢かいしょうが増え、出産せいとを考すえる人も増えるのではないか。

## けん かんが かつ 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## こんご とりく かんが さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



家庭的保育事業かていてきほいくじぎょうでの一時保育・一時預かりいちじほいく いちじあずは現在の制度げんざいでも不可能せいど ふかのうではないと認識にんしきしています。この制度上せいどじょうの問題もんだいにつきましては、こども家庭庁かていちょうに確認かくにんしていくとともに、家庭的保育事業かていてきほいくじぎょうにおける一時預かりいちじあずは、市町村しちょうそんが実施じっしするかどうかの判断はんだんによる部分ぶぶんもあるため、市町村しちょうそんと問題もんだいを共有きょうゆうし、実施じっしに向けた検討けんとうを進すすめていきたいと考かんがえています。



## かんれんじょうほう <関連情報>

こども家庭庁かていちょうは、現在「こども誰でも通園制度だれ がつうえんせいど」という新しい制度あたらしいせいどをスタートさせるために、都道府県とどうふけんや市町村しちょうそんと一緒に準備じゅんびを進すすめています。この制度せいどは、保育園ほいくえんに通かよっていない0歳6ヶ月さい かげつ～3歳未満さいみまんの子どもが、少しの期間きかんに少しの時間じかんだけでも幼稚園ようちえんや保育園ほいくえんに通かよることができる制度せいどです。一時預かりいちじあずに似にている制度せいどなので、県けんとしても、制度せいどをしっかり学まなんで、国くにや市町村しちょうそんと協きょうりやく力りきして取り組んでいきます。

# いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県かながわけんの考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



「子育てを応援し、赤ちゃんが泣いていても気にしない」というメッセージを表す、「赤ちゃんバッジ」を作成してはどうか。SDGsバッジのように、一見何のバッジか分からないけれど、デザイン的にカッコいい、幅広い世代に受け入れられるデザインにするといいと思う。

## 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます    👉:既に取り組んでいます    💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## すでに取り組んでいます



赤ちゃんの泣き声を周囲が気にするのではないかと、という外出中の不安を解消する事は、子育てしやすい社会づくりの大事な視点だと思えます。県では「赤ちゃんが泣いても気にしませんよ」という意思表示を現す「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」に賛同し、赤ちゃんバッジを作成しています。これからも子育てに優しい社会の実現に向けて取り組んでいきます。幅広い世代に受け入れられるデザインについてのアイデアは今後の取組みの参考にしたいと思います。



かんれんじょうほう  
<関連情報>



<神奈川県公式ウェブサイト>

神奈川県は「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」に賛同しています

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たい かながわけん かんが つぎの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



子育てセミナーを開催してはどうか。お父さんにも一緒に参加してもらい、育児の大変さややり方を知ってもらい、お母さんの負担を減らす効果があり、また、お母さん同士の交流の場ともなる。さらに企業と連携して開催する事で、育児グッズ等の試供品を配布する事ができるようになり、子育てを楽にする効果があると思う。

## けん かんが かつ 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで とく く 既に取り組んでいます



お父さんも一緒に参加する子育てセミナーは、多くの市町村の子育て支援センターなどで実施しています。ぜひお住いの地域の子育て支援センターのイベント情報などをご覧ください。また、県では、令和5年度に育児中のお父さんを対象に座談会「パパートーク」を実施しました。パパートークでは、育児をしながら働く工夫や夫婦間のパートナーシップ等子育ての色々なことについてお父さん同士で話し合いました。さらに、県では株式会社テレビ神奈川など民間企業が協力して実施している「はじめてばこ」事業に協賛しており、生後1歳未満のお子様がいるご家庭に子育てに役立つグッズを配布しております。



## かんれんじょうほう < 関連情報 >



「はじめてばこ」  
ウェブサイト



「パパノミカタ」  
ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県への考えは次のとおりです。

## いただいたご意見

子ども食堂に資金を援助して、開催頻度を多くしてもらうのはどうか。  
ボランティアの経験から、子ども食堂は、子ども達の居場所になり、  
地域の交流の場、情報共有の場、孤独を解消する場として、とてもいい  
取り組みと感じた。月に数回の開催ではもったいないと思う。

## 県への考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取り組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



子ども食堂は「子ども達の居場所」だけでなく、「地域の交流の場」「情報共有の場」「孤独を解消する場」としても大事な場所だと思います。

県では、県内で子ども食堂の活動を行う団体や個人に、「子ども食堂応援事業協力金」を支給しています。また、子ども食堂への寄付を調整する「マッチングコーディネーター」を子ども食堂中間支援団体に配置し、企業からの寄付を子ども食堂に役立てていただく仕組みを応援しています。



## かんれんじょうほう <関連情報>



子ども食堂を利用したい・  
実施したい・応援したい

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県かながわけんの考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



男性育休だんせいいくじゅうを取得しゅとくしやすい環境かんきょうとなるために、職場内しょくばないで育児いくじに関する講座こうざを設けてはどうか。上司じょうしや子こを持たない立場たちばの人ひとにも育児いくじに関する理解りかいをしてもらうことで、より育休いくじゅうを取得しゅとくしやすくなると思う。また、出世しゅつせに影響えいきょうが出ないよう配慮はいりよしてもらう事こともできるのではないか。

## けん かなが かの 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すでとく 既に取り組んでいます



男性だんせいが育休いくじゅうぎょうをたくさん取れるようにするには、会社かいしゃが育休いくじゅうぎょうを取りやすいように職場環境しょくばかんきょうを整備せいびすることが大切たいせつです。県けんは、男性従業員だんせいじゅうぎょういんが育休いくじゅうぎょうを取れるよう職場環境しょくばかんきょうを整備せいびした会社かいしゃに、奨励金しょうれいきんを交付こうふしています。また、令和6年度れいわねんどからは、子どもこの学校行事がっこうぎょうじへの参加さんかのための休暇きゅうかなど、仕事しごとと育児いくじを両立りょうりつできる職場環境しょくばかんきょうを整備せいびした会社かいしゃにも、奨励金しょうれいきんを交付こうふします。

かなテラス(かながわ男女共同参画センター)では、企業等きぎょうとうの経営層けいえいそうを対象たいしょうに、男性育休だんせいいくじゅうぎょうへの理解りかいと取得しゅとくが進むようにセミナーかいさいを開催かいさいしています。

なお、育休いくじゅうぎょうで休んだ人ひとに、休んだことだけを理由りゆうに不当ふとうな扱いあつかをすることは、法律ほうりつで禁止きんしされています。



## かんれんじょうほう <関連情報>

男女だんじょともに仕事しごとと育児いくじを両立りょうりつできる職場環境しょくばかんきょうの整備せいびを促うながすため、育休いくじゅうぎょうを取得しゅとくしやすい職場環境しょくばかんきょうの整備せいびに取り組みと、男性従業員だんせいじゅうぎょういんが育休いくじゅうぎょうを取得しゅとくした事業者じぎょうしゅに、最大さいだい50万円の奨励金しょうれいきんを交付こうふしています。



「令和5年度れいわねんど神奈川県かながわけん男性だんせいの育休いくじ取得きゅうぎょうしゅとく促進奨励金しょうれいきんの募集ぼしゅうについて」ホームページ

# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



しょうしかたいさく せいこう  
少子化対策に成功したスウェーデンのように、日本でも育児休業手当  
の給付率を80%にすることはどうか。その際の育児取得日数の条件は、  
しゅつさんご じよせい からだ もと じよたい もど じゅうけん  
出産後の女性の体が元の状態に戻るまで6~8週間というデータが  
あるので、さいてい にちじょうしゅとく じよけん おも  
最低42日以上取得することを条件とするのがいいと思う。

## けん かんが かつ 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 📍:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## こんご とりく かんが さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



いくじきゅうぎょうちゅう しゅうにゅう へ こと こそだ たい ふあん ひと  
育児休業中に収入が減ってしまう事は、子育てに対する不安の一つです。  
せいふ みらいせんりやく れいわ ねん がつかくぎけつてい しゅつしょうごいつていきかん  
政府は「こども未来戦略」(令和5年12月閣議決定)において、出生後一定期間  
ない りょうしん いくじきゅうぎょう しゅとく こと じよけん ねんど じっし めざ  
内に両親ともに育児休業を取得する事を条件に、2025年度の実施を目指  
して育児休業給付を現行67%から 80%に引き上げる、としています。子育て  
ちゅう ふあん すこ かいしょう だんせい いくじきゅうか しゅとく けん  
中での不安を少しでも解消し、男性も育児休暇を取得しやすくなるよう、県も  
ひ つづ くに いけんこうかん おこな  
引き続き、国と意見交換を行っていきます。



## かんれんじょうほう <関連情報>

### 育児休業給付

現状 支給額 = 休業開始時 賃金日額 × 休業期間の 日数 = 67%

※育児休業給付と  
同じです

社会保険料の免除等で実質手取りで80%相当

検討 出生後一定期間内に両親とも  
育児休業を取得した場合28日を限度に 80%

社会保険料の免除等で実質手取りでほぼ100%

### こどもまんなか こども家庭庁



かていちよう  
こども家庭庁HPより  
みらいせんりやく  
「こども未来戦略」

# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい  
ご意見に対する、かながわけん かんが つぎ  
神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



いくじゅうしゅとく しょくば ひとでがそく かいしょう じんじいどう  
育休取得による、職場の人手不足を解消するため、人事異動による  
ちょうせい さいようじんずう かくだい かつよう ぎょうむないよう こうりつか  
調整や、採用人数の拡大、AIやデジタルを活用した業務内容の効率化、  
がいが ぎょうむいたく ひつよう おも  
外部への業務委託が必要だと思ふ。

## けん かんが かつ 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 📍:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## こんご とりく かんが さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



みんかん ちょうさけっか み おお かいしゃ いくじきゅうぎょうしゅとくしゃ しごと  
民間の調査結果を見ても、多くの会社で、育児休業取得者の仕事をどの  
ようにカバーするかが課題になっていることが分かります。けんでは、デジタ  
ルの活用で業務を効率化したい会社に、せんもんかからアドバイスをするしえん  
を実施しています。また、くにでは、いくじきゅうぎょうだいたいよういんどう たいせい せいび  
国では、育児休業代替要員等の体制を整備する  
かいしゃ たい しえん けん せいど しゅうち  
会社に対して支援しているので、県は、その制度を周知していきます。



## かんれんじょうほう <関連情報>

はたら かつかいかく とりくみ すいしん  
働き方改革の取組を推進するため、  
テレワークの導入を希望する中  
しょうきぎょうどう しえん  
小企業等を支援しています。



「テレワークや ICT 活用による しょくばかんきょうせいび  
支援に取り組む事業者を支援します」  
ホームページ

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



学校の授業や、企業内で、子育て経験者の話を聞いたり、子育て支援対策について学ぶ機会を作ってはどうか。Z世代へのアンケートで約半数が「将来子どもを欲しくない」「生んでも育てる自信がない」と答えており、その現状を変えるために、情報を知ってもらうことが大事だと思ふ。

## 県のご考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すでとく 既に取り組んでいます



子育てに関わってきた方のお話を聞くことで、自身の子育ての参考にしたり、将来の子育てをイメージでき、子育てに関する不安解消につながると思ふ。

県内の中学校や高校の中には、子育て支援センターなどと連携して、授業の中で乳幼児やその保護者とふれ合う時間を設けている学校がありますので、その取組を周知し、さらに広げていきます。

また、県が運営するウェブサイト「パノミカタ」では、子育てに関する基礎知識など、子育て初心者の父親の「ミカタ」となる情報を提供しています。



## かんれんじょうほう < 関連情報 >



「パノミカタ」ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見

第2子以降への経済支援のために、神奈川県いしかわけんが実施している「プレミアム・パスポート事業」のような取組みをしてはどうか。石川県の制度は、第2子、第3子と子どもの数が増える事で協賛店からの買い物時に割引が受けられる。「子どもが苦手」と思っている人への対策より、「子育てしたい」と思っている人に、できるだけ多くの子どもを産んでもらう対策を考たいさくえる事で、出生率が上がるのではないかと思う。

## けん かんが かつ 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます    👉:既に取り組んでいます    💬:今後、取組みを考えるための参考にします



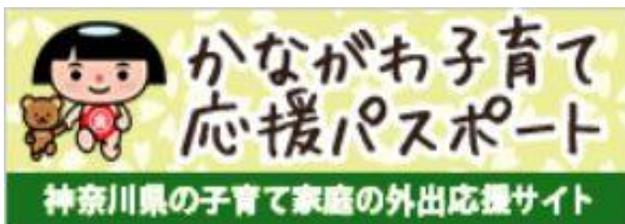
## すで と く 既に取り組んでいます



県でも石川県の「プレミアム・パスポート事業」と似ている制度で、第一子から支援を受ける事ができる「かながわ子育て応援パスポート」を実施しています。妊娠中の方や、お子さんのいるご家庭は、パスポート登録をすると、県内の協力施設から様々なサービスを受けることができます。これからも子育てを地域全体で応援していく社会となるよう取り組んでいます。



## かんれんじょうほう <関連情報>



「かながわ子育て応援パスポート」  
ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見

Z世代の18%が「仕事と育児の両立に不安を感じている」というデータがあり、企業主導型の保育所を増やしてはどうか。仕事の合間に子どもの様子をチェックできる、仕事スペースと保育園スペースが区切られた建物になっていて、職場から離れた保育所への送迎を負担に感じる保護者への支援となる。

## けん かんが かつ 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいきます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## こんご とりく かんが さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



ご提案の「企業主導型の保育所」としては、「事業所内保育事業」があり、実施するためには市町村の認可が必要です。

「事業所内保育事業」は、その企業で働く従業員の子どものなどを受け入れており、子どもを持つ従業員の子育ての負担を軽くしています。

県は、国や市町村とともに、「事業所内保育事業」の運営費を補助しており、今後も、国と市町村と連携してしっかり支援していきます。



## かんれんじょうほう <関連情報>

【こども家庭庁\_子ども・子育て支援新制度等HP】

<https://www.cfa.go.jp/policies/kokoseido/sukusuku#chiikihoiku>



# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たいの考えは次のとおりです。

## いただいたご意見

YouTube や Instagram に広告を出すのはどうか。内容は、行政が提供している子育て支援サービスの説明や、かわいい赤ちゃんの動画である。子育て支援策を若者に周知してもらう事で、出産や子育てに対する不安を取り除く効果がある。また、赤ちゃんの動画は、電車などで泣いている赤ちゃんを見てネガティブなイメージを持っている人に、少しでもプラスの考えになってもらう狙いである。広告の資金源は、育児用品メーカー等から提供してもらうといいと思う。

## けん かんが かの 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## すでとく 既に取り組んでいます



これから子どもをうみ育てる若い世代に向けて、Youtube 等の SNS を使って、しゅっさん こそだ への不安を取り除くことはプラスに働くとおもいます。

けん 県では、こそだ をおうえん する社会をつくるため「こどもまんなかプロジェクト」を進めており、けんないしちょうそん の「こどもまんなか」の取組について Youtube や X、Facebook などを通じて広報を行いました。

こんご 今後は、自治体だけではなく、みんかんきぎょうとう 等の取組についても紹介していきたいと かんが 考えています。



## かんれんじょうほう < 関連情報 >



かながわこどもまんなかプロジェクトウェブサイト



# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご意見は次のとおりです。

## いただいたご意見



子育てに関わってきた人々による講演を行うのはどうか。現在子育て中の人、既に子育てが終わった人、仕事と育児の両立をしている人等、多種多様に子育てに関わった人の話を聞くことで、子育て支援策を知る機会となる。子育てに不安を感じている人のハードルを下げたい。

## けん かんが かの 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 📍:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



## すでとく 既に取り組んでいます



子育てに関わってきた方のお話を聞くことで、自身の子育ての参考にしたり、将来の子育てをイメージでき、子育てに関する不安解消につながるとおもいます。

県が運営するウェブサイト「パパノミカタ」では、育児をするパパ同士のオンライン座談会を開催、また「パパノミカタ」に記事として掲載することで、たくさんの方に育児のリアルや工夫をお伝えしています。



## かんれんじょうほう <関連情報>



「パパノミカタ」ウェブサイト

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県かながわけんの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見

「くるみん認定」の認知度を上げて、企業に認定を目指してもらう取組みをしてはどうか。子育てサポート企業として厚生労働大臣の認定を受けた証であるが、認定済企業は、国内で数千社しかないとの事。企業にとってもイメージアップに繋がる為、良い取組みだと思う。

## けん かんが かの 県の考え方

: 実現に向けて取り組んでいきます : 既に取り組んでいます : 今後、取組みを考えるための参考にします



## すでとく 既に取り組んでいます



神奈川県独自の制度として、仕事と子育ての両立に関する取組について、一定の要件を満たした事業者を認証し、事業者の情報や、取組の内容について記載した認証登録簿をホームページで公開しており、くるみん認定の取得の有無についても、登録簿から確認できます。

引き続き、仕事と子育ての両立に向けた環境整備のため、関連制度の周知を進めていきます。



## かんれんじょうほう <関連情報>

「子育て支援に取り組む事業者の認証制度について」

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sy8/cnt/f6585/>



# いけん いただいたご意見について

いけん  
ご意見をいただきありがとうございます。いけん たい  
ご意見に対する、いけん たい  
かながわけん かんが  
かながわけん かんが  
つぎ  
考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見



いしかわけん じしん  
石川県の地震では、ひさいち  
被災地でせいりようひん たい  
生理用品に対する男性の理解力が低くて  
ひく  
低く  
こま  
まっているとX(旧Twitter)で見た。女性への理解がないと、女性が  
み じよせい  
女性への理解がないと、女性が  
す  
つぎ  
過ごしやすい社会が作りづらいと思う。

## けん かんが かつ 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    ➡: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます



じしん さいがいじ じよせい だんせい ひがい えいきょう ひつよう  
地震などの災害時には、女性と男性では、被害による影響や、必要になること  
が違ふことを理解し、きをくぼ 必要  
が必要で、そこで県では、災害に備える  
ぼうさいばんや じよせい さんか うなが だんじよきょうどうさんかく してん けんしゅう じゅうじつ  
防災分野への女性の参加を促したり、男女共同参画の視点で研修を充実す  
ることなどに取り組んでいます。今後も、日頃からあらゆる分野で男女共同  
さんかく りかい すす ひと こせい ちから はつき しゃかい  
参画の理解が進み、すべての人が個性と力を発揮できる社会となるよう、取り  
組んでいきます。



## かんれんじょうほう <関連情報>



- けん だんじよきょうどうさんかく かんが  
● 県の男女共同参画の考えについて  
「かながわ男女共同参画推進プラン(第5次)」

# いけん いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県いけん たい かながわけん かんが つぎの考えは次のとおりです。

## いけん いただいたご意見

子ども支援団体同士の交流こ しえんだんたいどうし こうりゅうの場を設けてくれると嬉しいうれ。お互いたがの協力きょうりょくについて直接話ちよくせつはなしができるので、新しい取組みあたらし とりくが生まれるきっかけうづくりとなると思う。交流する事おも こうりゅう ことで、元気がでるげんき。

## けん かんが かの 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すで と く 既に取り組んでいます

子ども支援団体同士の交流こ しえんだんたいどうし こうりゅうにより活動が活発かつどう かつぱつになる、というのはその通りだと思とお おもいます。

県では、地域けん ちいきで子ども支援活動こ しえん かつどうを実践じっせんしている方、してみたい方などを対象かた かた たいしょうに、交流会こうりゅうかいや研修会けんしゅうかいを開催かいさいし、それぞれの団体だんたいによる活動報告かつどうほうこくや、子どもの支援こ しえんを取り巻く課題ま かだいについての意見交換等いけんこうかんとうを行っています。今後もこのような機会こんご きかいを作り、地域ちいきの子育て支援こそだ しえんの輪が広がっていくような取組みとりくを実施じっししていきます。



かんれんじょうほう

## <関連情報>

※ 令和5年度は、「子ども支援研修会こ しえんけんしゅうかい」を開催かいさいしました。地域ちいきにおける、子どもたちへの支援しえんの輪を広げ、支援しえんにかかかかる方々の顔の見える関係かたがた かお み かんけいづくりを後押しあとおするため、貧困家庭ひんこんかていと子どもこの現状げんじょう、子どもこの居場所いばしょの効果等こうかどうについて考えました。かんが



<神奈川県公式ウェブサイト>  
かながわ子どもこの暮らしあうえんだん応援団  
セミナー・イベント情報じょうほう

# いただいたご意見について

ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県のご考えは次のとおりです。

## いただいたご意見



定期的な発行物等で、(自分たちのような)子ども支援団体の活動を取り上げてもらうとありがたい。他の団体の活動の様子を知らないことが多い。また、県が名前を取り上げてくれる事で団体としても活動がしやすくなる。

## 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます    👉: 既に取り組んでいます    💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



## すでに取り組んでいます



県は、かながわ全体で子ども・子育て支援を進めていくため、子ども・子育て支援に取り組む、地域に貢献している事業者や個人・団体の皆様を「かながわ・子育て支援大賞」として表彰しています。また、県内の子育て支援団体を探すことができるポータルサイトとして「さぽナビかながわ」を開設しています。これらのサイトを通じて、子ども・子育てを支援する皆さんを応援していきます。



かんれんじょうほう  
< 関連情報 >



かながわ  
子ども・子育て支援大賞



さぽナビかながわ  
Saponavi Kanagawa

